

議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月10日 13時30分～15時00分			
開催場所	三島市役所本館3階 常任委員会室			
出席議員	班長	甲斐 幸博	副班長	岡田 美喜子
	鈴木 文子、石井 真人、河野 月江、大房 正治、古長谷 稔			
欠席議員	なし			
参加人数	13人 (まちなかりノベーション研究会4人、議員7人、事務局2人)			
実施内容	1 出席者自己紹介 2 議会報告 (1) コロナ禍に伴う物価高騰に対する要望書の提出について (2) 中心市街地活性化について 3 質疑応答・意見交換 ～中心市街地活性化について～			
主な意見 ・提言等	別紙のとおり			

令和4年11月30日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

令和4年度議会報告会 経済建設班 班長 甲斐 幸博

委員会のテーマに対する意見交換の主な内容

【中心市街地活性化について】

まちなかりノベーション研究会4名の出席者を中心に、これまでの取り組みをふまえ今後の「まちなかりノベーション計画」推進に重要な、以下の点について意見が出された。

<三島の特徴、強み、よいところ>

- ・プレイヤーとともにキーマンになる人が多い
- ・移住者にやさしい
- ・駅を降りてすぐに緑がある
- ・絶妙な距離感、人と会うタイミングの心地よさ
- ・裏路地が魅力的でおもしろい
- ・（特に名前があがった魅力、スポットなど）湧水、飲食店、三嶋大社、山中城、練兵場
とからめた歴史、楽寿園の灯籠

<課題>

- ・駅を隔てた南北の交流
- ・学生が中心市街地に住める環境づくり
- ・PRや魅力発信のしかた
- ・にぎわいづくりからの商品化
- ・楽寿園の運営のあり方
- ・宿泊の拠点へ

<重要な視点>

- ・特徴、強み、魅力を「のぼす」「磨きをかける」
- ・学生を巻き込む（研究会や小さなプロジェクトのメンバーにも）
- ・活動を小さなエリアで小規模・多発で動かしていく
- ・移住者、よそ者の視点と発想
- ・通りごとの尖った施策（例：イタリアンの通り）

<行政にもとめること、役割>

- ・公園、公民館など施設の使用しやすさとルールづくり
- ・相談、申請等の窓口の一本化

その他の意見等